

川崎サバイバルとは

2018年の川崎市地域環境リーダー育成講座の修了生が集まって結成し、2019年から活動を開始しました。Survivalは「生き延びる」という意味で、気候変動による災害への適応策と緩和策を考えて行動しています。メンバーは推進員5名と小規模ですので、みなさまの参加をお待ちしています。

川崎サバイバルMail
kwsurvival@gmail.com

2023年度の予定

- 5月GWスペシャル講座
- 7月夏休み自由研究講座
- 12月かわさき環境フォーラム
- 2月環境オンライン講座
- 3月春休みエコ体験教室
- 随時
小学校環境出前授業
こども文化センター出前講座
町内会出前講座

川崎サバイバル

活動紹介

SDG13「気候変動に具体的な対策を」をテーマに活動しています。地球規模のこの大きな課題を子どもたちに自分事化し、身近なものとしてもらうきっかけになるようなイベントを行っています。

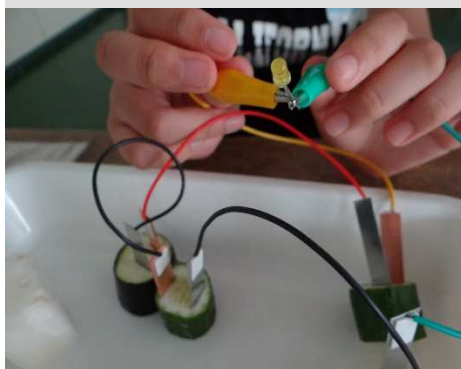


気候変動は生物多様性の低下などで生物全体に影響を与え、作物生産量の減少を招く。食料自給率が37%と低く、食料を輸入に頼る日本は食料不足が心配である。



日本のエネルギー自給率17%の改善と気候変動対策のために輸入に頼る化石燃料から自然でできる再生可能エネルギーに転換が必要！

川崎サバイバル kwsurvival@gmail.com



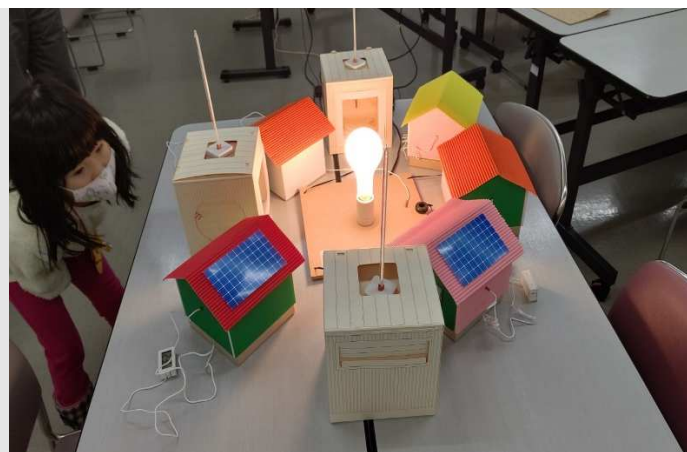
キュウリ電池での実験

こども文化センター出前講座

夏休み自由研究講座

エネルギー

身近な野菜が電池になることを確かめて、子どもたちにエネルギーについて考えてもらうきっかけにしています。野菜電池を作って、LEDが光ったり、電子メロディが鳴ることを調べる工作です。



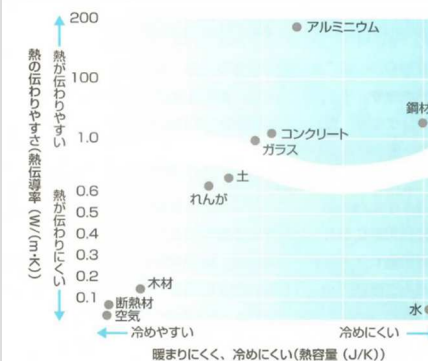
かわさき環境フォーラム 断熱

断熱をテーマに開催します。家の断熱はエネルギーの節約だけではなく、ヒートショックの防止や体感温度の改善につながります。模型の家を作って断熱のある、なしでの温度変化の違いを実際に測定して実感してもらうイベントです。材料による断熱性能の違いも説明します。



GWスペシャル講座 生物多様性

生物多様性の危機が言われています。こどもの時から自然を意識し、自然に親しむことで自然との親和を図ることができます。その一環で、葉っぱを使ったスピーカづくりを行います。エネメル線を50回巻いてコイルを作り、超強力磁石と組み合わせて葉っぱを振動させます。



断熱：熱伝導率の違い